



沖縄マリンサービス

# 水際のスペシャリスト

船舶の安全かつ迅速な  
運航をサポート



## ご挨拶

当社は、1972年（昭和47年）2月本土復帰直前の激動の中、沖縄マリンサービス株式会社（本社：那覇市松山）として誕生しました。

1970年（昭和45年）11月に東洋石油精製株式会社（その後：日本石油精製株式会社 ※現在は廃止）が操業を開始した同時期に、大型タンカーの棧橋接岸作業に重要な役割を持つタグボートによる運航業務が必須であることから、東亜運輸株式会社（現：株式会社りゅうせき）、日本海事興業株式会社を中心となり当社の設立に至りました。その後、西原村（現：西原町）にエッソ・スタンダード沖縄（現：太陽石油西原事業所）への入出港、船舶へのサポートを図る目的で東京タンカー株式会社（現：ENEOSオーシャン株式会社）が出資に加わりました。

以降2019年6月までの間に、将来に向けて沖縄での営業活動を鑑みて株式譲渡による出資比率の変更を行い、2025年7月には株式会社りゅうせき100%の株主構成となりました。

これまで主に中城湾港の港湾施設や事業所を主要取引先として、曳船作業ならびに船舶代理店の役務提供を通じて事業基盤を構築し、中城湾に往来する大型船舶への運航サポートと進路警戒や海上の安全を守る重要な役割を担い、必要とされる企業へと成長してきました。

当社は、船舶の離着岸作業や代理店等、現場作業に従事しており、厳しい作業環境の中ではありますが、これからも安全・無災害作業の継続とともに、取引先様に評価いただける質の高いサービスの提供を心掛け、「水際のスペシャリスト」として、これまで培ってきた経験、知見を活かして、船舶の安全かつ迅速な運航をサポートしてまいります。

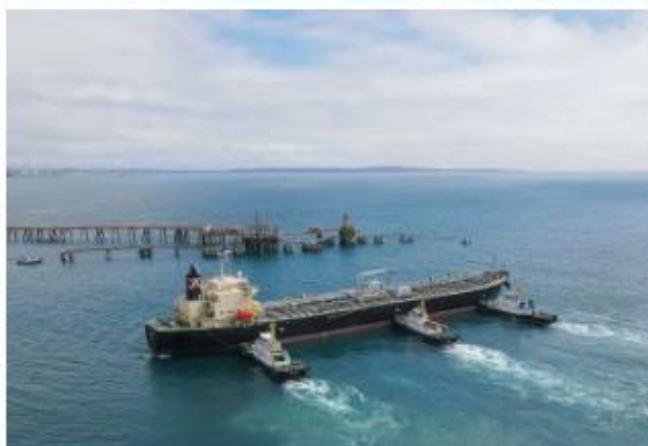
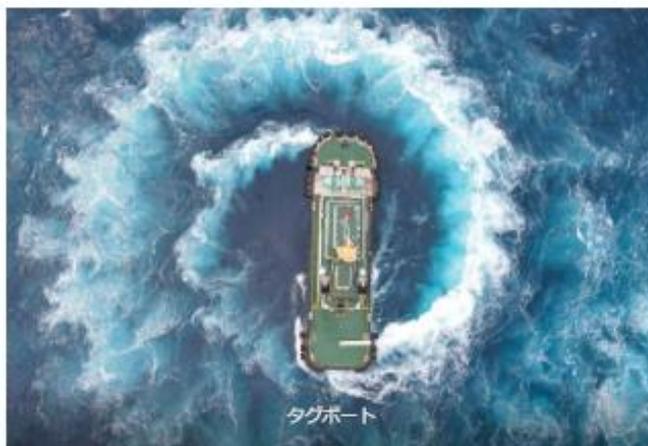


※その他、南西諸島の下記各港でもサービスを提供

- ・沖縄各港（那覇、金武、平良、石垣、本部等）
- ・奄美諸島（奄美、徳之島、世論等）
- ・その他近海区域での作業

## 曳船事業

小さいながらも馬力が大きいタグボートは、特殊な推進器（プロペラ）で小回りが利くという特徴があります。その性能を活かして大型船舶と繋いでいるタグラインで引いたり、タグボートの船首部分で押すなどして船舶の安全な離着岸を支援します。



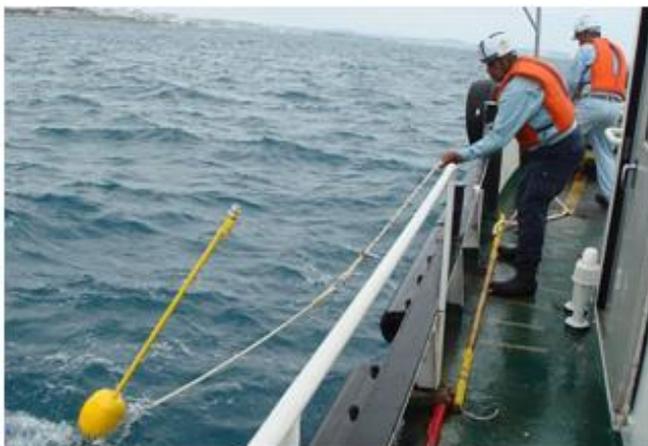
## その他の作業

当社のタグボートは船舶の離着岸作業のほか、危険物積載船に対する進路警戒業務や、各種の消防設備、油流出処理剤設備などを装備し、海難事故の際の救助や、消火活動、油流出防除活動といった海上防災業務にも従事します。



## 海上作業支援事業（多目的作業船）

小型で喫水の浅い船舶にて、小回りの利く特性を活かし、狭水路での船舶のエスコート（先導）や、綱取り作業、臨時ブイの設置作業、通船作業、船用品の運搬等の幅広い作業を提供しています。



### 「一般財団法人海上災害防止センター」の資機材管理・点検業務

一般財団法人海上災害防止センターから、資機材の管理点検業務を請負っています。資機材の管理・点検、作動テストのほか、定期的に資機材搬出訓練を行って有事の際には迅速に対応できるよう努めております。

※一般財団法人海上災害防止センターとは、海上に流出した油や有害液体物質の防除や火災消火活動を行う民間の中核機関で、海上保安庁から指定を受けて海上防災業務を実施しています



## 船舶代理店事業

船舶代理店事業では、船舶や船会社に代わって、入出港や危険物荷役等の関係官庁への各種申請、水先人、タグボート、綱取り作業の手配を行います。

そのほか使用岸壁の手配、荷役業者との打ち合わせ、食料品・飲料水の手配、船用品調達、船舶の修繕、ゴミ回収・汚水処理、船員交代の手配、船長への情報提供など、多岐にわたる業務を行い、船舶が安心・安全に入港できるようサービスを提供しています。



# タグボート

## 令和

- 近海区域での作業可能（A3海域対応無線設備搭載）
- 船首尾デッキはフラット構造により貨物の搭載に便利（内航運送資格保有）
- 第3・4種消火設備を搭載し、防災・海難救助にも利用
- 国内初の環境に配慮したインバータ式電気ウインチ採用

航行区域	近海
総トン数	281トン
出力	4,000馬力
就航	2021年9月
給水能力	45トン/1回



## 泡瀬丸

- 県内唯一の4,400馬力のエンジン出力を誇り、大型・重量物船での作業に活躍
- 内航運送資格保有
- 清水を68m積込可能
- 臨時旅客定員31名まで搭乗可能

航行区域	沿海
総トン数	260トン
出力	4,400馬力
就航	2015年11月
給水能力	55トン/1回



# タグボート

## 中城丸

- 中城港内での曳船作業に従事
- 特殊形状船に合わせた防舷材（喫水下）を装備
- 泡消火剤12,000L保有、危険物警戒船として活躍

航行区域	平水
総トン数	233トン
出力	3,200馬力
就航	2011年5月（船齢15年船購入）
給水能力	15トン/1回



# 作業船

## かりゆし

主に中城新港、発電所、石油油槽所等での大型船綱取り作業や通船作業、簡易ブイ設置、狭小水路でのエスコートボートなど、様々な用途に活躍する「多目的作業船」

航行区域	限定沿海
総トン数	12トン
出力	700馬力
就航	1993年7月



# 会社情報

沖縄マリンサービス株式会社は、中城湾港を中心に、離島を含む沖縄各港および奄美諸島、その他近海区域にて、港湾業務に欠かせない各種作業を提供しています

名称 沖縄マリンサービス株式会社

所在地 〒904-2235  
沖縄県うるま市前原7-3番地1  
TEL. 098-988-5410  
FAX. 098-988-5417

創立 1972（昭和47）年2月11日

資本金 30百万円

年商 1,400百万円

役員  
代表取締役会長 根路銘剛宏  
代表取締役社長 赤嶺安弘  
取締役 當銘春夫  
取締役 町田健作  
取締役 当銘 功  
取締役 狩俣好宏  
監査役 佐久本俊朗

従業員数 24人(陸員(常勤役員含)8人、船員16人)

事業内容  
1.船舶の海上曳航および海上回航作業  
2.船舶の港内離岸接岸作業  
3.内航運送業  
4.船舶代理店業  
5.各種港湾サービス業  
6.港湾荷役作業  
7.石油製品の仕入れならびに販売  
8.前各号に付帯する又は関連する一切の事業

主要取引先  
太陽石油株式会社 沖縄事業所  
沖縄プラント工業株式会社  
海上自衛隊  
国外官公庁

# 沿革

沖縄マリンサービス株式会社は、1972年の創立時から中城湾港を拠点に曳船業を柱として、内航、外航の船舶代理店業など幅広く営業展開を行っています。

1972年（昭和47年）2月～7月	中城湾におけるエッソ石油精製(株)（現：太陽石油(株)）と東洋石油精製(株)（現：ENEOS(株)）の操業開始に伴い設立、曳船業務開始 株主構成 ・東京タンカー（現：ENEOSオーシャン(株)） ・日本海事興業(株) ・東亜運輸（現：(株)りゅうせき） （曳船2隻、作業船1隻体制） 資本金1万ドル
1976年（昭和51年）7月	米海軍との曳船業務取引開始（ホワイトビーチ区域）
1980年（昭和55年）5月	海上自衛隊沖縄基地隊との曳船業務取引開始
1985年（昭和60年）5月	当社初の自社船「中城丸」就航（船齢11歳） （東京タンカーマリンサービス(株)（現：ENEOSマリンサービス）より「第7喜入丸」を購入）
1990年（平成2年）4月	当社初の新造自社船「平成丸」竣工 （日本海事興業(株)との共有船／持分比率各社50%）
1993年（平成5年）7月	新造自社船「かりゆし」（作業船）就航 ※代替建造 （造船所：新糸満造船(株)）
1995年（平成7年）11月	「泡瀬丸」就航（船齢13歳） 曳船3隻体制となる （東京タンカーマリンサービス(株)（現：ENEOSマリンサービス(株)）より「第3喜入丸」を購入）
2001年（平成13年）4月	「平成丸」の日本海事興業(株)共有分を全て買取
2004年（平成16年）3月	新日本石油(株)（現：ENEOS(株)）沖縄油槽所閉鎖
2011年（平成23年）5月	「中城丸」就航（船齢16歳） （JX日鉱日石マリンサービス(株)（現：ENEOSマリンサービス(株)）より「第7喜入丸」を購入）
2012年（平成24年）5月	沖縄電力(株)吉の浦LNG火力発電所LPG船 曳船業務開始 （沖縄電力(株)吉の浦LNG火力発電所新規操業に伴う）
2015年（平成27年）11月	新造自社船「泡瀬丸」就航 ※2代目泡瀬丸 （造船所：小門造船鉄工(株)）

2020年（令和2年）4月	新社屋、新築移転 （住所：うるま市前原73番地1）
2021年（令和3年）4月	中城バイオマス発電所向け燃料輸送船 曳船および綱取放業務開始 （中城バイオマス発電所新規操業に伴う）
2021年（令和3年）9月	新造自社船「令和」就航 ※平成丸代替 （造船所：小門造船鉄工(株)）
2021年（令和3年）6-10月	内航運送業登録（6月「泡瀬丸」、10月「令和」）
2022年（令和4年）2月	創立50周年
2025年（令和7年）7月	株主構成変更（株）りゅうせき100%となる

## アクセス

〒904-2235 沖縄県うるま市前原73-1

車・タクシー（高速道路使用）：

那覇空港から「名嘉地IC」へ進入し沖縄自動車道を北上。

「北中城IC」で降りて一般道を前原方面へ進行。

イオン具志川店前を通過し、約500m進んだ右側



沖縄マリンサービス

TEL 098-988-5410

FAX 098-988-5417